
静岡パルコ

2007年3月15日(木)グランドオープン!

株式会社パルコ(本社:東京都、代表執行役社長:伊東 勇)は、静岡県静岡市葵区紺屋町におきまして開業の準備を進めてまいりました「静岡パルコ」を、2007年3月15日(木)にグランドオープンすることを決定いたしましたので、その概要についてお知らせいたします。

「静岡パルコ」出店の経緯

株式会社パルコは、「訪れる人々を楽しませ、テナントを成功に導く、先見的、独創的、かつホスピタリティあふれる商業空間の創造」という経営理念の下、国内最大の都市型商業ディベロッパーとして、1969年、東京・池袋に1号店を開店し、現在国内18箇所で都市型ショッピングセンター「パルコ」を展開しています。

当社は、2005年度からスタートし2009年度を最終年度とする、中期経営5カ年計画を推進中ですが、その計画の中で、政令指定都市クラスの大都市圏の中心部への出店推進を成長の柱の一つとして据えております。今回の静岡市への出店は、そのような当社の経営戦略の一環として決定したものです。

なお、当社は「静岡パルコ」に続き、2007年秋・埼玉県さいたま市(浦和駅前)、2008年春・宮城県仙台市(仙台駅前)、と政令指定都市への連続出店を準備中です。

政令指定都市・静岡のマーケットについて

「静岡パルコ」の計画地は、政令指定都市として躍進する静岡市の玄関口・静岡駅前に位置します。静岡県の中心に位置する静岡駅は交通の結節点でもあり、その静岡駅前の中心市街地は、県内で最も活気ある商業エリアを形成しています。また、静岡駅の地下通路整備や紺屋町再開発事業が進むなど、静岡駅前および中心市街地においては、今後も継続して発展、高い吸引力を持つ街として成長していくことが期待されます。

静岡市の人口は約71万人・27万世帯ですが、その静岡市を中心とした静岡県中部地域(5市7町)を「静岡パルコ」の基本商圈と捉え、基本商圈内人口は約121万人・44万世帯を想定。さらに、この基本商圈に加え、静岡全県(約380万人・137万世帯)を広域商圈として、多くのお客様にご来店いただきたいと考えております。

*人口は2006年12月現在の数値

静岡パルコ 概要

名称	静岡パルコ
所在地	静岡県静岡市葵区紺屋町6 - 7
建物規模	地上8階 地下1階
延床面積	約30,000㎡
店舗面積	約22,000㎡
年間売上目標額	11,000百万円
投資額	3,700百万円
開店日	2007年3月15日
営業時間(予定)	午前10時～午後8時 店舗、季節により異なる場合があります。
店舗数	約150店舗
ハウスカード	<PARCOカード>

「静岡パルコ」の基本的な考え方

「静岡パルコ」は静岡駅前という、来街者が多く、その層も幅広い、好立地に位置します。その特徴を活かし、衣料品、装飾品などのファッション関連だけでなく、雑貨、カルチャー、食、ビューティといった、都市生活者の多様なニーズに対応する幅広いジャンルのテナントを導入、大人の男女からヤングまで幅広い年齢層の方にご利用いただける店舗構成とし、新しいライフスタイルを静岡の街に提案していきたいと考えております。

また、ビルの外装、内装を全面的に一新し、「静岡パルコ」という空間の魅力を最大限に発揮させるデザインを取り入れ、お客様には全く新しい環境で快適なお買物を楽しんでいただけます。

そして、「静岡パルコ」は、街の発展とともに、常により魅力ある商業施設へと変化し、静岡の街づくりに貢献していくことを目指します。

「静岡パルコ」テナント構成について - **多彩なジャンルに渡る約150のショップが登場!**

「静岡パルコ」に出店するテナントは、約150店舗を予定しています。

その約150店舗には、静岡市初出店となるマーケット待望の人気大型店舗、新しい業態を提案する店舗などが登場。また、単純に年齢層や性別で区切るのではなく、パルコ独自の視点で生活全般に渡るテーマを編集したテナント構成を提案します。

多彩なジャンルに渡り、一つ一つが魅力ある専門店を集積する「静岡パルコ」は、当社の1号店である「池袋パルコ」以来、高い評価をいただいていた「パルコ」のエッセンスを凝縮した都市型ショッピングセンターとしてオープンいたします。

アイテム(業種)別のテナント構成の特徴

1. ファッション

渋谷、池袋、名古屋といった都市型のパルコで好評をいただいている店舗を中心に集積。高感度、ハイクオリティなショップから、今のトレンドにフィットしたカジュアルショップ、ノンエイジ・ユニセックスまで様々なファッションを展開します。

また、シューズ・バッグ・アクセサリといった身の回りアイテムも充実させ、ファッションの好きな幅広い年齢層の方にご利用いただける多彩な店舗が登場します。

2. 生活雑貨

バラエティ豊かな雑貨専門店「ロフト」、カジュアルスタイリッシュな家具・雑貨ショップ「フランフラン デザインフォーライフ」など、期待の聲が高かった大型生活雑貨店を中心に、家具やファブリック、インテリア小物、キッチン雑貨、コスメまで、センスある数多くの店舗が登場します。

3. カルチャー

CDショップ「タワーレコード」、楽器専門店「島村楽器」が新店舗を出店し、静岡市内NO.1のミュージックゾーンが誕生します。

また、イベントスペースを設置し、展覧会などのカルチャー関連企画を開催する予定です。

4. 飲食

7F屋外テラスに面したゾーンには、飲食店舗を配置。開放感のある明るい空間でお食事をお楽しみいただけます。1Fには待ち合わせ場所としてご利用いただけるような質の高いカフェを導入します。

5. 食品 + 雑貨の新コンセプトフロア

地下街からの入り口となるB1Fでは、「食品」と「雑貨」の店舗を集積したフロアを展開します。ベーカリーと輸入食材を核に、行列のできるスイーツ、人気のイートインショップと雑貨ショップをミックスし、常に新しい情報発信を続けるフレッシュなフロアを目指します。

6. ビューティ/サービス

女性の関心が高いビューティのテーマに特化し、ヘアサロン、リラクゼーション、エステティック、ネイル、ヨガスタジオを集積した、ファッションブルで利用しやすいビューティ専門ゾーンが登場します。

また、都市生活のニーズにきめ細かく対応するサービスショップを集積、旅行や保険、クレジットカード、リフォームなど、日々の生活のニーズを満たす使い勝手の良いゾーンが登場します。

アイテム(業種)別のテナント構成比率

「静岡パルコ」は、上記のような各種テナントを、衣料品や服飾雑貨店舗が全体の約5割、生活雑貨やカルチャーなどの雑貨店舗が約3割、食品やレストランなど食関連のテーマとサービスの店舗が約2割の割合で構成することを計画しています。

*この比率は店舗の面積比となります

「静岡パルコ」 - 全てが新しく、明るい、開放的な“進”空間

(“進”空間 - 「進化した新しい商業施設」という意味から“進”という言葉を使用しています)

1. デザインコンセプト

「静岡パルコ」のデザインコンセプトは、シンプルで飽きのこない、本物志向の快適空間の創造です。「静岡パルコ」は、静岡駅から、紺屋町名店街、呉六名店街、呉服町商店街、七間町名店街と連なる静岡の商業中心の入り口に位置します。そのような立地であることを十分に活かし、ガラスコア演出を施すなど、建物の内外での視覚的なコミュニケーションが可能なデザインを取り入れ、街を華やかにする明るいランドマークとして親しんでいただきたいと考えたデザインを行いました。

建物内部では、開放感のある明るい店内空間を作る事により、お客様にゆとりのある上質な時間を過ごしていただくことを目指しています。また、エスカレーターやトイレなどの環境を一新、ひと休みできるスポットの設置など、お客様にとって心地よく、リラックスいただける快適な環境をご用意いたします。



外観パース

2. 外装デザイン

ビルの外装には、白く清潔感があり、モダンなイメージを伝えるスクエアなデザインを採用しています。ビルのポイントとなる部分にはガラスコア演出を施し、例えばコーナー部分のガラス面を通してフロアごとに違ったショップの様子を見渡すことができるなど、店内の情報を視覚的に発信していきます。



紺屋町名店街側
1F～2F
ファサード

両替町通り側
1F ファサード
(夜景)

紺屋町名店街側の入り口は、1～2Fを柱・ガラスで縦につなぎ、ダイナミックで印象的なファサードを形作っています。

両替町通り側の入り口は、従来の建物からイメージを大幅に一新、光の演出を施し、昼と夜の表情がドラスティックに変化するゲートが出現します。



3. 内装デザイン

エントランス

ビルの B1F ~ 1F の紺屋町名店街側エントランス部分に吹抜けを設置します。地下街からの入口でもある B1F には屋外からの外光が射し込み、印象的な地下エントランスとなります。また地上の 1F 入り口部分は、ブリッジを渡って店内に入る印象的なエントランスとなります。

B1F の吹抜け部分の一角には植栽やベンチを設け、待ち合わせやひと休みのためのスポットを提供します。



B1F ~ 1F エントランス



B1F レストスペース

エスカレーター環境

各フロアの中央に位置するエスカレーターは全て一新いたします。さらに 2F から 7F までのエスカレーターサイドには上下に抜ける吹抜け空間を新設いたします。

この縦に広がりのある空間にさらに光の演出を加える事により、今までにない開放感や心地よさを感じていただけるスペースを提供します。



2F ~ 7F エスカレーターサイド吹き抜け



7F テラス

7Fの紺屋町名店街側には、お買物の合間にちょっとひと休みしたり、外の空気に触れたりできるフリースペースとして空中庭園のような屋外テラスを用意。

また、このテラスに面した7F部分の店内には、上部に吹抜けを設けます。7Fのテラスに面したショップ内からは、ガラス越しに空が望める開放的な店内環境を提供します。



7F 屋外テラス



7F 屋外テラスサイド店内

トイレ、パウダールーム

館内のトイレは全て一新し、快適な環境を提供します。

なかでも「館内で最もくつろいでいただける共用空間」をテーマに、機能性にヒーリング効果をプラスしたワンランク上のトイレを3F.4Fに設置します。

この3F.4Fのトイレは女性専用のパウダールームとし、アロマの香りが漂うスペースでは、ソファでくつろぐこともでき、お化粧直しはもちろん、一息入れながら気分もリフレッシュできるアメニティ空間を提供します。



4F 女性専用パウダールーム



本リリースに掲載しておりますパース図等は、発表時点でのイメージであり実際と異なる場合があります。

今後のスケジュール(予定)のご案内

・2月中旬 出店テナント詳細発表

・3月13日(火) 内覧会 (マスコミ含む関係者の方対象)

〃 プレビューデイ (ご招待のお客様対象のプレオープン日)

プレビューデイについて

- ・3月15日のグランドオープン前に、ご招待のお客様にいち早く「静岡パルコ」を体験いただくプレオープン日。
- ・オープン前のキャンペーン期間中に、パルコのハウスカード<PARCO カード>にご入会いただいた方をご招待。

・3月14日(水) [グランドオープン準備日]

・3月15日(木) グランドオープン

以上

本件に関するお問合せ先

(株)パルコ 企画室 情報企画担当(広報・IR) 電話：03-3477-5710 FAX：03-3477-5769

【ご参考】

株式会社パルコ 概要 (2006年2月末現在)

本社所在地	東京都豊島区南池袋1-28-2
(本部所在地)	東京都渋谷区神泉町8-16 渋谷ファーストプレイス
設立年月日	1953年2月13日
上場取引所	東京証券取引所第一部
資本金	26,867百万円
連結売上高	262,408百万円(2005年度)
代表者	伊東 勇
従業員数	522名
事業内容	ショッピングセンター運営 他

店舗所在地(2007年1月現在)

池袋、渋谷、吉祥寺、調布、ひばりが丘(以上東京都)、千葉、津田沼(以上千葉県)、厚木(神奈川県)、新所沢(埼玉県)、宇都宮(栃木県)、札幌(北海道)、名古屋(愛知県)、松本(長野県)、心齋橋(大阪府)、大津(滋賀県)、広島(広島県)、大分(大分県)、熊本(熊本県) 以上18店舗